

原子力安全技術研究所の取り組み

当社は、福島第一原子力発電所の事故を契機として、さらなる原子力の安全性向上を目指し、原子力に係る研究の取り組みを一層強化するため2012年7月浜岡原子力発電所内に「原子力安全技術研究所」を設立しました。

主要な研究テーマ

1 原子力発電所の安全性向上のための研究

機器・設備の故障の未然防止を図る研究や、地震・津波観測データなどを発電所運営管理に適用する研究に取り組みます。

2 1、2号機の運営（廃止措置）の改善のための研究

廃止措置の安全かつ円滑な実施を図る研究に取り組みます。

3 3、4、5号機の運営（保守・作業性）の改善のための研究

機器・設備の保守・作業性の向上を図る研究に取り組みます。

4 将来の技術のための研究

新型原子炉や次世代原子燃料サイクルに関する技術開発のための研究を推進します。

公募研究について

原子力安全技術研究所では、将来にわたる原子力の安全利用に必要な技術を中心として大学や研究機関と連携して取り組むことをねらいに「**公募研究**」を実施しています。これにより広くアイデアを募集し、これまでにない視点で幅広い技術を見出すことに努めています。

<募集の概要>

対 象：大学・公的研究機関（全国）、企業（静岡県内）

研究規模：**総額1億円（1件500万円／年×2年以内×10件程度）**

選 考：社外の学識経験者で編成した選考委員会（**アドバイザー・コミッティ**）による選考を経て採択研究を決定

- ◆ 第1回（2013年度研究開始） 応募総数81件から**13件**を採択（**研究終了**）
- ◆ 第2回（2014年度研究開始） 応募総数42件から**10件**を採択（**研究終了**）
- ◆ 第3回（2015年度研究開始） 応募総数54件から**10件**を採択（**研究終了**）
- ◆ 第4回（2016年度研究開始） 応募総数44件から**10件**を採択（**研究終了**）
- ◆ 第5回（2017年度研究開始） 応募総数50件から**10件**を採択（**研究実施中**）
- ◆ 第6回（2018年度研究開始） 応募総数43件から**10件**を採択（**研究実施中**）

研究成果の発表について

公募研究を含め、原子力発電の安全性を高めるさまざまな研究の内容や成果を広く地域の皆さまにお知らせするため、「**サイエンス・フォーラム**」を開催しています。

このフォーラムでは、研究担当者によるステージ発表やポスター・実機などを展示したポスターセッションのほか、特別講演なども織り交ぜて実施しています。